

## 第9回戦国国盗竹水鉄砲合戦全国大会開催要項

- 1 期 日 平成 29 年 9 月 10 日（雨天の場合は 9 月 23 日）
- 2 場 所 岡崎市立形埜小学校校庭（愛知県岡崎市桜形町字中嶋 13）
- 3 主 催 竹水鉄砲合戦実行委員会 NPO 法人全日本竹水鉄砲合戦協会
- 4 趣 旨 今回で 9 回目をかぞえる『竹水鉄砲合戦』だが、平成 27 年で徳川家康公没後 400 年を迎えており、戦国時代の国盗り合戦と位置づけ、参加チームには郷土の武将チームとして誇りをかけ地元の武将と共に戦う大会とする。また、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では多くの死者・行方不明者を出すこととなり、今でも復興過程であり多くの方がご苦労されている。そこで、『震災復興支援』の大会として被災地域を支援する。

- 4 参 加 チ ー ム 4 チーム（各チーム選手 7 名、補欠 2 名、監督 1 人）
- ※ 小学生以上であれば参加資格あり。チームに大人が 2 名以上いること。
- ※ 中学生以上であれば大人がいなくてもよい。

### 5 競技方法及び規則

- (1) 竹水鉄砲合戦競技規則に準じて競技をするが、必要な道具類については、水鉄砲以外は主催者の物を使用することができる。
- (2) 予選リーグは的を設置せず 1 セット 5 分間の競技者において水を掛け合うことによる 3 セットの得失のポイント合計により順位を決定する。
- (3) 4 チームで二試合ずつの予選リーグを行い得失により順位を決定する。予選結果により決定された順位により決勝トーナメントを行う。
- (4) 日程等は次のとおり行うものとする。

受 付	8 : 3 0 ~	
開 会 式	9 : 0 0 ~	9 : 1 5
会場準備	9 : 1 5 ~	1 0 : 1 5 竹水鉄砲作り
第 1 試合	1 0 : 1 5 ~	1 0 : 4 5
第 2 試合	1 0 : 4 5 ~	1 1 : 1 5
第 3 試合	1 1 : 1 5 ~	1 1 : 4 5
第 4 試合	1 1 : 4 5 ~	1 2 : 1 5
サバイバル戦	1 3 : 0 0 ~	1 4 : 0 0 一般見学者参加可
準決勝	1 4 : 0 0 ~	1 4 : 4 0
準決勝	1 4 : 5 0 ~	1 5 : 3 0
決勝	1 5 : 3 0 ~	1 6 : 1 0
閉会式	1 6 : 3 0 ~	

(5) 予選リーグの組み合わせ

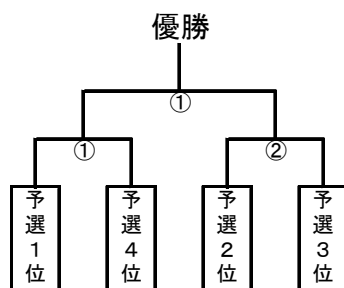
試合

	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム
Aチーム		A-1	A-3	
Bチーム	A-1			A-4
Cチーム	A-3			A-2
Dチーム		A-4	A-2	

審判

	Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム
Aチーム		C D	B D	
Bチーム	C D			A C
Cチーム	B D			A B
Dチーム		A C	A B	

(6) 決勝トーナメントの組み合わせ



※ 審判は試合のないチームで行うこと。

(7) サバイバル戦は次のとおりとする。

1. 個人の部

個人戦による生き残り戦とする。

- |            |   |   |
|------------|---|---|
| 6 表        | 彰 | 竹水鉄砲合戦の部<br>優 勝 各1チーム 商品等<br>準優勝 各1チーム 商品等<br>入賞 各4チーム 商品等<br>MVP (優勝チームの監督により推薦) 1人 商品等<br>敢闘賞 (準優勝チームの監督により推薦) 1人 商品等 |
| 7 参 加 費    |   | 1チーム 5,000円(竹水鉄砲10本分の材料代含む)<br>(内2000円は震災の義援金として被災者等へ送る。)   |
| 8 参加チームの決定 |   | 参加チームを募集して『竹水鉄砲実行委員会』の厳選なる審査により決定する。(定数に満たない場合は組み合わせを変更する。)   |
| 9 参 加 条 件  |   | ・事前に競技説明会及び竹水鉄砲製作教室を開催するので参加すること。<br>・ケガ等による応急手当はするが個人の責任において対応すること。<br>・運営に協力すること。                                     |
| 10 そ の 他   |   | この開催要項は主催者の都合等に変更する事がある。  |